

# 平成27年度 事業計画書

社会福祉法人 落穂会 旭福祉センター・第二旭福祉センター

第二旭福祉センター 施設長 水流 健一

障害福祉サービス報酬の見直しが実施され、一部については引き下げなどの厳しい船出となった。また、社会保障審議会においては社会福祉法人のあり方についての議論が架橋を迎えており、法人の地域公益活動に関する位置づけの議論、社副法人への課税問題など、法人制度改革の今後には注視しなければならない。今年度は下記の重点目標を掲げ、更なる向上を図って行きたい。

## ① 利用者のニーズに合わせた支援の提供

利用者の個別ニーズを作業・生活両面からの視点で的確に把握し、ニーズに合った短期目標・長期目標を支援計画に掲げ、利用者支援の向上を図る。

## ② 家族との連携強化

年3回の家族代表者委員会、毎年8月の家族総会、1月の新年会など、家族との連携を強化する。また、福祉施策の動向について家族への情報提供を行う。

## ③ 職員の育成システムを確立する

新人の育成システムを確立させる。今年度は①作業面(作業班別育成シートの完成と実施)・②倫理・社会面(職員行動チェックリストの運用)について、確実に実施する。また、実施状況の確認、見直し作業を重点的に行いたい。

## ④ 就労支援に関する情報収集・強化

就労支援B型・就労移行の事業について、今後、支援体制を強化する。今年度はそれに伴う情報の収集を行い、将来の体制強化に繋げたい。

## ⑤ 地域密着型の施設サービス推進

地域に密着した施設を目指し、積極的に地域行事や地域活動に参加する。特に近隣の地域福祉組織との連携を密に行い、地域福祉の増進に寄与する。また、ベーカリー楓・カフェ NODOKA という拠点を活かし、地域との交流を深める。

## ⑥ 各種作業部門 製販計画の達成

各作業班ごとに、策定した製販計画の達成を目指す。特に今年度は各作業班別に作業育成シートを完成させ、新人職員の作業面における育成カリキュラムの完成を重点目標と定め、確実な計画の達成を目指す。

## 各作業班重点目標

### ※のどか

重点目標・・集客率アップ（接客支援・宣伝・広告等）

- ① 人材育成
- ② 利用者支援（接客・清掃）
- ③ 宣伝・広告・ブログ作成（行事ごとにベーカリー楓含め検討・実行）
- ④ 各行事（バザー・夏祭り等）の早期計画・実行

### ※味噌

重点目標・・利用者育成・衛生管理

- ① 人材育成（利用者・職員）
- ② 衛生管理・売上管理
- ③ コスト意識
- ④ 害虫駆除の徹底

### ※竹工

重点目標・・利用者支援の充実

- ① 人材育成
- ② 利用者支援の充実
- ③ 情報共有と報連相の徹底
- ④ 安全面に配慮した環境整備

### ※蔬菜

重点目標・・協力体制の確立・環境整備

- ① 全職員での協力体制の確立
- ② 利用者支援の充実・スキルアップ
- ③ コスト意識
- ④ 環境整備

### ※菓子・楓

重点目標・・技術向上（基礎能力）協力体制の確立（報連相確・共通意識の向上）

- ① 人材育成
- ② 新商品の開発
- ③ 技術向上（商品開発）
- ④ 協力体制の確立（報連相確の徹底）
- ⑤ 行事の早期計画と実施

※陶芸

重点目標・・新商品の開発

- ① 商品の開発
- ② 窯元見学
- ③ 利用者支援の充実

※園外実習

重点目標・・実習担当者との連携強化 実習先の選定

- ① 情報収集
- ② 利用者支援の充実
- ③ ハローワーク、障害者雇用センターの活用

※メンテナンス

重点目標・・人材育成

- ① 職員のスキルアップ
- ② 作業の安定
- ③ 利用者・職員の育成
- ④ 役割分担の見直しと実施

以上